わたし、アナタ、min-na

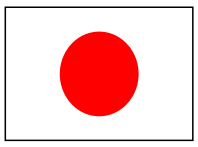
No.11

そのすがたがうれしい

国際交流編(3)

2021年　6月　30日　市立札幌開成中等教育学校便り
〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1
TEL 011-788-6987(代表) FAX 011-781-5629
HP http://www.kaisei-s.sapporo-c.ed.jp/

カナダ・モスクロップ高校との zoom 交流！「楽しかった！」



6 月 8 日(火)、11 日(金)の 2 回にわたって、カナダ・モスクロップ高校との交流を行いました。開成生徒は 4 年 11 人、・5 年 4 人、6 年 8 人の計 22 人で参加、カナダの 25 人の生徒と11の小グループに分かれてそれぞれのテーマ(ジェンダー問題、環境と人間の共生、先住民族との関係、コロナによる学校生活の変化、政府の対応、将来の夢、などなど)を設け、ディスカッションを繰り広げました。開成生徒は、各テーマと考えておいてほしい質問事項を事前にカナダへ送付、説明に使うスライド等も準備して当日に臨みました。1 日目にお見せした 4 年生を中心に作成した学校紹介ビデオは、カメラワークも素敵で、カナダ側からも「すごい！カッコいい！」との感想。(必見の価値あり！)2 日目には「日本で流行っている『覚えておくといいかもしれない言葉(マジ、やばい、ぴぇん)』」をイラスト入りで楽しく紹介、開成生徒のセンスのある発表スタイルに、スタッフも我々教員も感心しました。

上級生と下級生が 2 人 1 組で zoom で臨んだ今回の形式、日本にいながら海外の学生と直接交流することの楽しさ、可能性を感じることのできる機会でした。

カケハシの HP にはモスクロップ生徒の動画コメントがあります。開成生徒のコメントも近日公開予定！
https://www.asiapacific.ca/education/kakehashi-project

【参加した生徒の声】

●確かに、彼らは住んでいる国も、食べる物も、学校での過ごし方も、コロナの状況も、私たちとは何もかもが違いました。しかし、インスタで好きな芸能人を見たり、TikTok を見たり、漫画を読んだりするのは私たちと同じようです。そのように考えると、カナダ人と日本人の間にあるのは、ちょっとした文化や言語の壁であり、それを乗り越えれば、カナダの人とだけでなく世界中の人とも、もっと分かり合えるはずだと思いました。

●コロナの感染対策について私は「日本のワクチンは遅すぎる」と否定的な考えでしたが、カナダの人からすると、「日本はロックダウンがなくていいな」と思っていたそうです。ここから、物事を見る視点を変えることで、あれほどにも感じ方が違うのだとわかりました。

●異なる視点から見たコロナ対策や、校則、SNS との関わり、について学ぶことができた。自分では当たり前だと思っていたことが、国境を超えると全くそうでなかったり、逆に同じ経験を通して共感しあえたり、自分の常識が崩されながらも高校生としての共通点を持っていることが刺激になった。

●ぜひ 5 年生・4 年生が中心になってモスクロップ高校をはじめとする海外の高校との関わりを持ち続けてほしい！早く現地に行きたい！！

●私があまり深く考えてなかった先住民族の問題についてたくさん考えることができたしみんなの意見やカナダの現状を知ることができたから今回学んだことを多くの人にシェアしたり他の人とより深く考えてみようと思う。

●モスクロップの生徒は COVAX という発展途上国にワクチンを届ける世界的な活動の事について考えており、視野の広さに驚いた。

●もっと英語をうまく使えるようになりたいと思って、前よりも英語を勉強するようになりました。またこのような機会があれば、また参加して、今回よりも自分の気持ちや意見を伝えたいです。

●インスタグラム、HP、校内外での発信をしていきたい！　Instagram: kakehashi_kaisei.14

トビタテ！留学 JAPAN(第 7 期)合格者 15 名！(なななんと全国 1)

今年度のトビタテ！留学 JAPAN(第 7 期)の採用者 704 名のうち、なんと開成中等教育学校が全国1の採用数(15 人！)となりました。間口 4 クラスの公立学校がこれだけの合格者を出すとは、驚きです。15 人のトビタテ！希望地は、アメリカ・カナダ・イギリス・スイス・ドイツ・ポーランド・オーストラリア・ニュージーランド・マルタ・フィジー・ネパールなど多岐にわたります。まだまだ予断を許さない世界状況で、制約や計画変更を余儀なくされることもあります。しかし、前向きにチャンスを掴もうとする意欲、どこで何のために何をして、どのように将来につなげていくかを真剣に考える姿勢を、ぜひ発揮できることを祈ります。

今回は採用を逃した生徒も、どの生徒も真剣に自分自身を見つめ、素晴らしいエントリーシートや動画等の作成を行っていました。この経験は決して無駄ではありません。次へのステップに必ずなります。様々なチャンスを狙っていきましょう。

余談ですが、生徒の皆さんがトビタテ！に申請するにあたり、校内でのトビタテ！経験者からの講演会がとても刺激になったという声が多数ありました。先輩から後輩へ、経験に基づいた夢が伝わり、意欲の輪が広がり、積極的に行動する生徒が増えていく開成。素敵です。 https://tobitate.mext.go.jp/news/detail.html?id=294

*7/3 に「＃せかい部」主催のオンライン国際交流イベント(ゆりあんレトリバーさんがゲスト！)があります。
本校 5 年生 2 名が「＃せかい部」の運営陣として活躍中。ぜひ参加してみて！

カナダ・公立高校留学説明会

カナダ・コキットラム学区(バンクーバーから車で 1 時間)の教育委員会の online 説明会を行います。カナダの公立学校は私立学校より費用が安く、国際的な教育バックグラウンドがあります。カナダの公立高校への留学に興味のある人は、奮ってご参加を！(対象 2～5 年。前期生は後日録画したものを共有)

・日時:7 月 7 日(水) 12:20～12:50
・場所:理科実験室6 (ランチ持参可)
①コキットラム学区ってどんなところ？
②留学生へのプログラム紹介
③プログラム開始時期・費用など
④その他、質問コーナー

日本語を学ぶ米国大学生に手紙を書こう

西海岸:チャップマン大学と東海岸:ブランダイス大学の日本語を学ぶ大学生が、大学紹介ビデオを日本語で作成しました。日本語学習初心者の大学生を励ますためにお手紙を書いてくれる人を募集中。本人からのお返事は得られないかもしれませんが、担当者からコメントは返してもらう予定です。頑張って日本語を学んでいる大学生に私たちが励まされることも多々あります。
興味のある人は、1 階国際交流コーナーにある案内の QR コードからビデオを視聴。スプレッドシートに手紙を書く相手のところに自分の名前を記入、7 月 5 日までに手紙をキャリア支援部・国際担当へ。

＊9 月からは違う大学の学生との交流を開始する予定です。

Online で留学説明会・交流会などが実施されています。
イベントに参加した 5 年生の声を届けます。　みなさんもぜひトライしてみませんか？

今回 AFS の留学生交流イベントに参加してみて、様々な国の内情に触れられたのが楽しかったです。例えば、ヨーロッパにあるチェコとスロバキアは 1992 年までは同じ国だったことで、現在もお互いの言語が聞き取れることに驚きました。国が分かれる前に結婚した夫婦の子供では、父はチェコ人で母はスロバキア人だということが頻繁にあるようです。インドから参加してくれた方にインドの様々な言語で話してみて欲しいというお願いを聞いてもらったことも、とても印象に残っています。インドには紙幣に書かれる主要言語だけでも 20 ありますが、幼少期から様々な言語で教育を受けることでその内の 5 つ程話せるようになると言っていました。他にもデンマークやアメリカ、フィンランド、オーストラリア、ケニアなど様々な国の文化や面白い話を聞くことができ、留学のためというよりも沢山の国に知り合いを作るような感覚で参加できました。また国際的な交流ができる場があれば進んで参加したいと思います。